

1 ABOUT DKK

DKKを知る

Index

| | |
|-------------|----|
| DKKを知る | 3 |
| DKKとは | 4 |
| 経営理念 | 8 |
| 社史・変遷 | 9 |
| 事業概況 | 11 |
| 価値創造 | 12 |
| 経営戦略 | 23 |
| プレ財務資本 | 44 |
| コーポレートガバナンス | 63 |
| 財務・プレ財務情報 | 82 |
| 会社概要・株式情報 | 85 |

DKK とは

4

DAIICHI KIGENSO KAGAKU



VISION



CLICK



企業紹介映像・会社案内

稀な元素とともに、「100年企業」へ

当社グループは、ジルコニウム化合物などの機能性材料の開発・製造・販売を手がける素材メーカーです。1956年の創業当時、ジルコニウムは用途がまだ広がっていない、未知なる元素でした。「誰も手をつけていないからこそ、我々がやる」ジルコニウムの可能性に着目した若き創業者は、稀なるチャレンジ精神を持って当社を設立しました。以来、今日に至るまで、お客様のご要望に真摯に応え続け、未知なる元素の謎を解き明かし、新たな特性を発見することで、当社グループは着実に歩みを進めてまいりました。ジルコニウムは多様な特性を発揮するたぐい稀な元素です。当社グループはそのトップメーカーとして、この元素の無限の可能性を引き出し、永遠に世の中に必要とされる企業グループであり続けます。

Index

| | |
|-------------|----|
| DKKを知る | 3 |
| DKKとは | 4 |
| 経営理念 | 8 |
| 社史・変遷 | 9 |
| 事業概況 | 11 |
| 価値創造 | 12 |
| 経営戦略 | 23 |
| プレ財務資本 | 44 |
| コーポレートガバナンス | 63 |
| 財務・プレ財務情報 | 82 |
| 会社概要・株式情報 | 85 |

DKKとは

5

ジルコニウムとは

多様な特性を発揮する、稀な元素


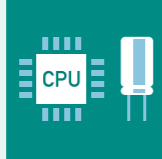




ジルコニウムは、原子番号40番の元素で、レアメタルの一種です。多くの優れた特性を備える「稀な元素」で、化合物になると、熱に強い、耐久性が高いなど、さまざまな特性を発揮します。その特性を活かし産業分野から家庭用品まで、社会の至る所で形を変え、素材として活用されています。

社会の至る所で活躍するジルコニウム

例えば自動車関連では、排ガス中の有害物質を取り除く触媒材料などに活用され、世界の自動車産業にとってなくてはならない素材となっています。また、半導体研磨材や、ネジやボルトなどの構造部材、電気自動車や燃料電池、家庭用品であるセラミックナイフ、歯の治療などの生体材料にも使われています。加えて今後は、地球環境保全や次世代エネルギー関連など、より社会的重要度が高まる分野での活用も期待されています。



ジルコニウムの活用例

| | | |
|--|---|--|
|  パソコン、スマートフォン |  電子部品 |  電気自動車 |
|  燃料電池 / 水電解 |  生体材料 |  自動車排ガス浄化触媒 |



原子番号
40
Zr

Index

| | |
|-------------|----|
| DKKを知る | 3 |
| DKKとは | 4 |
| 経営理念 | 8 |
| 社史・変遷 | 9 |
| 事業概況 | 11 |
| 価値創造 | 12 |
| 経営戦略 | 23 |
| プレ財務資本 | 44 |
| コーポレートガバナンス | 63 |
| 財務・プレ財務情報 | 82 |
| 会社概要・株式情報 | 85 |

DKKとは

6

ジルコニウムの可能性×当社の技術力

当社グループは「価値あるもの」の供給を通して、持続可能な社会に貢献します。「価値あるもの」の「価値」とは機能だけではありません。あまり知られていませんが、ジルコニアはリチウムイオン二次電池（LiB）に高い安全性（「社会価値」）や長寿命化による廃棄物削減（「環境価値」）といった機能以外の「価値」を付加する稀有な材料です。LiBの正極材に添加または表面コートすることで、劣化の原因となる電解液の分解や正極材成分の溶出を低減します。その効果が評価され、従前より正極材メーカーに採用いただいています。昨今、自動車の電動化に伴い、省スペースで高容量な電池を実現するため、正極材にはより一層の高い機能が求められています。同時に電池の安全性や寿命との両立が重要課題となっていることは、報道されているとおり明らかです。

LiB正極添加剤「DKZ-366」を新規開発

新製品は、独自の粉末制御技術により、高い分散性を実現しました。より微細で均一な粒子により、理想的に正極材を保護し、劣化を抑制します。同品を添加したコインセルによる実験では、100回の繰返し充放電で、約40%もの電池の長寿命化が確認できています。加えて新製品は、金属異物の含有量を従来の1/10以下（同社比）にまで低減し、充放電中の金属異物の溶出や短絡による異常発熱や発火リスクを大きく低減させました。新製品は、LiB全般に効果がありますが、特に容量の大きいLiBで効果が際立つことから、今後は電気自動車など車載用に積極展開していく予定です。

関連情報

・2024年11月5日
 リチウムイオン二次電池の安全性と長寿命化に貢献
 正極添加剤用ジルコニア材料を新規開発
https://ssl4.eir-parts.net/doc/4082/ir_material3/238423/00.pdf



・一般社団法人 電池サプライチェーン協議会（BASC）概要
<https://www.basc-j.com/about/>



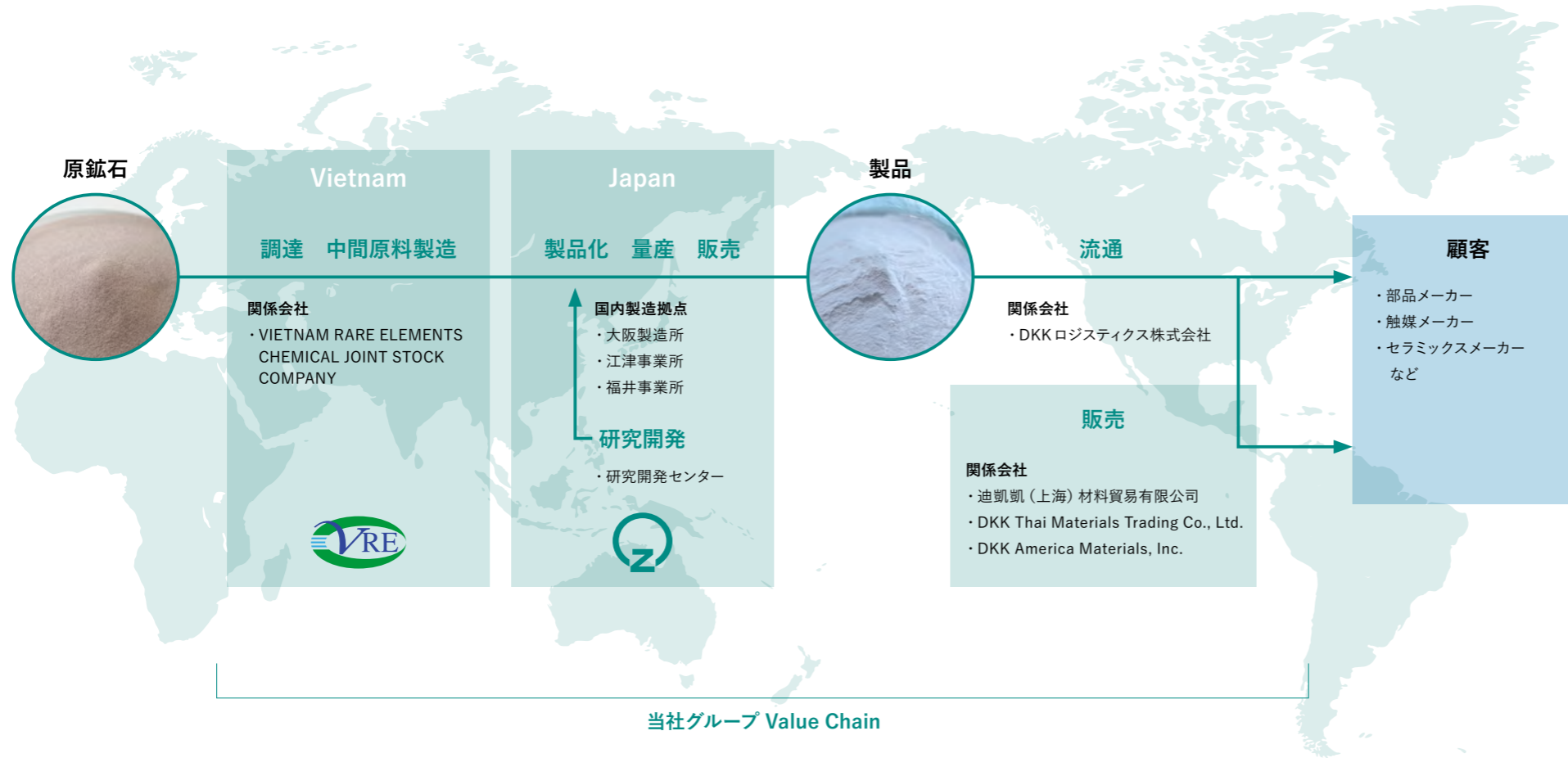
Index

| | |
|---------------|----|
| DKKを知る | 3 |
| DKKとは | 4 |
| 経営理念 | 8 |
| 社史・変遷 | 9 |
| 事業概況 | 11 |
| | |
| 価値創造 | 12 |
| 経営戦略 | 23 |
| プレ財務資本 | 44 |
| コーポレートガバナンス | 63 |
| 財務・プレ財務情報 | 82 |
| 会社概要・株式情報 | 85 |

DKKとは

世界に先駆けたワンストップ・バリューチェーンの構築

当社グループは、ジルコニウムの原鉱石から製品までをグループ内で一貫生産できる世界で唯一の企業です。本社および研究開発拠点は日本に、製造拠点は日本とベトナムに置き、独自の原料調達ルートを確認することでサプライチェーンを複線化し、製品の安定的な供給を実現しています。



Index

| | |
|-------------|----|
| DKKを知る | 3 |
| DKKとは | 4 |
| 経営理念 | 8 |
| 社史・変遷 | 9 |
| 事業概況 | 11 |
| 価値創造 | 12 |
| 経営戦略 | 23 |
| プレ財務資本 | 44 |
| コーポレートガバナンス | 63 |
| 財務・プレ財務情報 | 82 |
| 会社概要・株式情報 | 85 |

経営理念

当社グループは「価値あるもの」「価値ある人生」「価値ある職場」という「三価値」を、経営理念として掲げています。

経営理念

世に価値あるものを供給し続けるには
 価値ある人生を送るものの手によらねばならぬ
 価値ある人生を送るためには
 その大半を過ごす職場を価値あるものに
 創り上げていかねばならぬ

経営理念

世に価値あるものを供給し続けるには
 価値ある人生を送るものの手によらねばならぬ
 価値ある人生を送るためには
 その大半を過ごす職場を価値あるものに
 創り上げていかねばならぬ

- 価値あるもの** 社会課題の解決に貢献する、独創的で付加価値の高い製品
- 価値ある人生** 自身の夢や理想の実現に向かって成長する公私ともに充実した生き方
- 価値ある職場** ジルコニウムトップメーカーの一員であることに誇りを持ち、キゲンソらしさを体現する仲間がいる職場
- キゲンソらしさ** チャレンジ精神を持つ、チャレンジするメンバーを周囲が全力で支援する、多様な働き方や価値観を尊重する、というキゲンソの風土

Index

| | |
|-------------|----|
| DKKを知る | 3 |
| DKKとは | 4 |
| 経営理念 | 8 |
| 社史・変遷 | 9 |
| 事業概況 | 11 |
| 価値創造 | 12 |
| 経営戦略 | 23 |
| プレ財務資本 | 44 |
| コーポレートガバナンス | 63 |
| 財務・プレ財務情報 | 82 |
| 会社概要・株式情報 | 85 |

社史・変遷

1956年 未知の物質への挑戦

創業当時、ジルコニウムには使い道も需要もなく、手がける企業はありませんでした。しかし、物質としての可能性を信じた創業者は「誰も手をつけていないからこそ、我々がやる」と決意。第一稀元素の歩みは、ジルコニウムの特性解明の歴史そのものでした。

設立～

- 1956年 第一稀元素化学工業株式会社を設立
- 1959年 大阪市東区に大阪営業所を開設
- 1960年 大阪市東淀川区に淀川第一工場を開設
- 1961年 光学用ジルコニアの販売を開始
- 1966年 淀川第二工場を開設
- 1967年 兵庫県伊丹市に伊丹工場を開設
- 1968年 電子材料用ジルコニアおよび樹脂用難燃剤の販売を開始
- 1969年 東京都北区に東京出張所（現：東京営業所）を開設
耐火物用ジルコニアの販売を開始
- 1972年 ブレーキ用ジルコニアの販売を開始
- 1976年 酸素センサー用ジルコニアの販売を開始
- 1979年 大阪市住之江区に本社工場（現：研究開発センター）を開設し、既存の三工場を統合



創業当時の経営陣



淀川工場



旧本社工場
（現：研究開発センター）

Index

| | |
|---------------|----|
| DKKを知る | 3 |
| DKKとは | 4 |
| 経営理念 | 8 |
| 社史・変遷 | 9 |
| 事業概況 | 11 |
| | |
| 価値創造 | 12 |
| 経営戦略 | 23 |
| プレ財務資本 | 44 |
| コーポレートガバナンス | 63 |
| 財務・プレ財務情報 | 82 |
| 会社概要・株式情報 | 85 |

社史・変遷

1980年～

- 1981年 ファインセラミックス用ジルコニアの販売を開始
- 1983年 東京都港区に東京営業所を移転
- 1984年 大阪市住之江区にニューテックス株式会社を設立
- 1990年 自動車排ガス浄化触媒用セリア・ジルコニア複合酸化物の販売を開始
- 1993年 高知市に株式会社アイ・ディ・ユー（現：持分法非適用関連会社）を設立
- 1996年 「ISO 9001」認証を取得
鳥根県江津市に江津工場（現：江津事業所）を新設

2000年～

- 2001年 「ISO 14001」認証を取得
- 2002年 大阪市中央区に大阪営業所を移転
ニューテックス株式会社を吸収合併
- 2004年 東京証券取引所市場第二部に株式を上場
- 2006年 福井市に福井工場（現：福井事業所）を新設
- 2012年 ベトナム社会主義共和国ホーチミン市に VIETNAM RARE ELEMENTS CHEMICAL JOINT STOCK COMPANY(現：連結子会社) を設立
- 2013年 中華人民共和国上海市に穂華（上海）貿易有限公司
（現：迪凱凱（上海）材料貿易有限公司、連結子会社）を設立
- 2014年 中華人民共和国山東省に山東広垠迪凱凱新材料有限公司、
山東広垠迪凱凱環保科技有限公司（現：持分法適用関連会社）を設立
- 2017年 DKK ロジスティクス株式会社（現：連結子会社）を設立
- 2018年 タイ王国バンコクに子会社 DKK Thai Materials Trading Co., Ltd.
（現：連結子会社）を設立
東京証券取引所市場第一部に指定
- 2019年 大阪市中央区に本社を移転
アメリカ合衆国ミシガン州に DKK America Materials, Inc.
（現：連結子会社）を設立
- 2021年 東京都千代田区に東京営業所を移転
- 2022年 東京証券取引所プライム市場へ移行
中期経営計画『DK-One Next』スタート
- 2023年 大阪市住之江区に研究開発センターを新設

2020年 グローバルニッチトップへ



ジルコニウムの普及とともに、当社グループは、世界トップメーカーへと成長しました。当社グループの製品は、いまや世界中に広がり、中でも、自動車排ガス浄化触媒分野での世界シェアは約40%（当社推定）。その実績を評価いただき、2020年、経済産業省より「グローバルニッチトップ企業100選」の認定を受けました。

Index

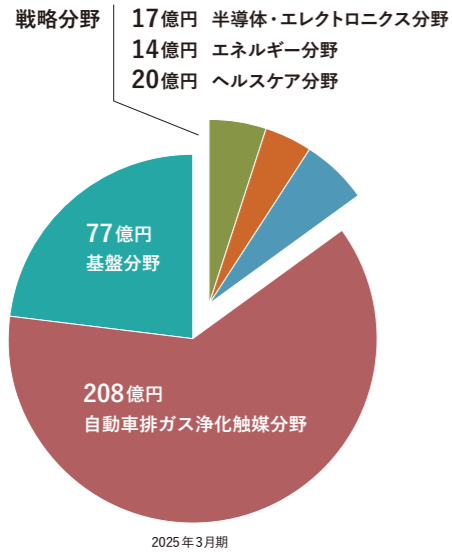
| | |
|---------------|----|
| DKKを知る | 3 |
| DKKとは | 4 |
| 経営理念 | 8 |
| 社史・変遷 | 9 |
| 事業概況 | 11 |
| 価値創造 | 12 |
| 経営戦略 | 23 |
| プレ財務資本 | 44 |
| コーポレートガバナンス | 63 |
| 財務・プレ財務情報 | 82 |
| 会社概要・株式情報 | 85 |

事業概況

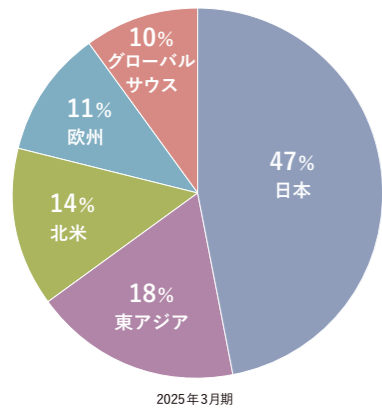
Index

- DKKを知る 3
- DKKとは 4
- 経営理念 8
- 社史・変遷 9
- 事業概況 11
- 価値創造 12
- 経営戦略 23
- プレ財務資本 44
- コーポレートガバナンス 63
- 財務・プレ財務情報 82
- 会社概要・株式情報 85

分野別売上高
合計336億円



地域別売上高構成



分野別売上高の推移

